

パプリカ (2006)

メディア 映画 アニメ

ジャンル SF ファンタジー サスペンス

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2006/11/25

公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

【キャッチコピー】

夢が犯されていく――。

【解説】

「千年女優」「東京ゴッドファーザーズ」の今敏監督が、筒井康隆の同名小説をアニメ映画化したSFサイコ・サスペンス。他人の夢に侵入できる最新のサイコセラピー機器を悪用して他人の精神を破壊する正体不明の敵に立ち向かう“夢探偵パプリカ”の活躍を、奔放な夢の中のイメージをふんだんに描き出す。

精神医療研究所に勤める美しきサイコ・セラピスト、千葉敦子。彼女は、開発されたサイコセラピー機器を用いてクライアントの治療を行う極秘のセラピーを行うことがあった。そんな時、彼女は少女の容貌を持った人格“パプリカ”となって他人の夢に入り込み、心の秘密を探り出していくのだった。そんなある日、敦子の同僚で天才科学者の時田浩作が開発した画期的サイコセラピー機器“DCミニ”が盗まれる事件が発生する。それは悪用されれば他人の人格をも破壊する危険があった。そして、その不安は的中、所内に次々と犠牲者が始まる…。

【クレジット】

監督 今敏

アニメーション制作 マッドハウス

企画 丸山正雄

プロデューサー 丸田順悟

滝山雅夫

制作プロデューサー 豊田智紀

原作 筒井康隆

『パプリカ』（中公文庫／新潮文庫刊）

脚本 水上清資

今敏

キャラクターデザイン 安藤雅司

作画監督 安藤雅司

撮影監督 加藤道哉

美術監督 池信孝

色彩設計 橋本賢

編集 瀬山武司

神宮司由美

音響監督 三間雅文

音楽 平沢進

声の出演 林原めぐみ パプリカ／千葉敦子

古谷徹 時田浩作

江守徹	乾精次郎
堀勝之祐	島寅太郎
大塚明夫	粉川利美
山寺宏一	小山内守雄
田中秀幸	あいつ
こおろぎさとみ	日本人形
阪口大助	氷室啓
岩田光央	津村保志
愛河里花子	柿本信枝
太田真一郎	レポーター
心くまつ進紗	奇術師
川瀬晶子	ウェイトレス
泉久実子	アナウンス
勝杏里	研究員
宮下栄治	所員
三戸耕三	ピエロ
筒井康隆	玖珂